

北部地域の救急医療 現状について②

北部地区医師会病院

救急科 鍛 良之

北部MC全体
約125000人

約9200人
国頭消防

伊江 約4000人

本今消防
約22000人

北部地区医師会病院

県立北部病院

名護消防
約62000人

金武消防 約25000人

伊平屋 約1300人

伊是名 約1200人

高齢化率（全国平均29% 2024）
沖縄県 23.6%
北部全体 約27%



北部地区医師会病院(206) 県立北部病院(207)

だいたい合わせて**400**床



※搬送件数

令和3年	2487台	2895台
令和4年	2908台	3533台
令和5年	3013台	3976台
令和6年	3151台	3899台

※中南部への転院件数

令和6年	94台	89台
------	-----	-----

2日に1回は転院搬送している

この約180台の転院のうち

約40%が脳血管障害

北部地域における救急医療の問題点

■ 病院機能の問題

医師不足/専門医不在

脳外科、泌尿器科、神経内科等の専門診療科は不在で緊急処置に対応不可。

急性期病床数の割合が少ない

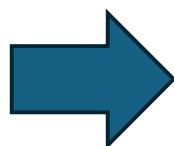
■ 地理的な問題

地理的な問題で医療機関までのアクセスが悪い地域が多い。

専科での対応が必要な場合はさらに中南部までの移動が必要。

問題解決のための試み

- ・根本治療のためには中南部医療機関への転送が必要な症例も多い。
- ・介入までの時間短縮のためにより早い段階での情報共有が非常に有用。



ICTツール積極的に用いて連携強化を図る

「JOIN」「おきなわ津梁ネットワーク」



Join

医療関係者間コミュニケーションアプリ

- ◆管理医療機器（class II）
- ◆携帯端末にアプリをダウンロードして
使用可能
- ◆患者情報や画像等の共有が可能



病院前～中南部医療機関との連携

病院前救護



離島診療所



名護消防本部



国頭地区消防本部



本部町今帰仁村消防組合



金武地区消防衛生組合

画像・SNS・動画



北部地区医師会病院



救命救急センター

伊江村立診療所



伊是名診療所

画像・SNS

伊平屋診療所



県立北部病院

琉球大学、浦添総合、南部医療センター
中頭病院、友愛医療センター、沖縄協同
中部徳洲会、県立中部病院

北部地域における病床数

■ 病床数（全体）

北部医療圏

約136床/万人

中部医療圏

約88床/万人

南部医療圏

約100床/万人

急性期：34.9%

49.3%

60.7%

病床数/人口は一見多いが精神科・療養病床の割合が多い

北部地域における今後の医療ニーズ

- 僻地の高齢化率が高い（名護市・恩納村以外では30-35%も）
→過疎化、独居、通院困難増加に伴い救急搬送件数も増加

- やはり急性期病床数・医師確保が課題
→一方で慢性期や在宅支援への需要が高くなる見込み
(中南部では人口集中による急性期や専門ケア需要増)

最後に

- 北部地区は病院側の対応力から圧倒的に「お願い」することが多い。高次医療機関との連携が必要不可欠。
- 少ない救急医療資源の維持のためにも「上り搬送」だけでなく、「下り搬送」の連携も重要。
- 今後は2病院の合併もあり消防や診療所の搬送選択肢は一本化。「皆で支える北部救急医療」を目指し、より連携を深めたい。